

みよし議会だより

さずな

第101号

平成27年8月15日

発行／みよし市議会
編集／議会広報特別委員会

目次

27年6月議会報告	P2～P3
常任委員会報告Q & A	P4～P5
11人が市政を問う(6月議会一般質問).....	P6～P11
行政調査報告会開催の予定	P11
特集 地区防犯パトロール隊紹介(三好丘あおば地区).....	P12

■ みよしの彫刻(緑丘小学校)

平成27年第2回定例会(6月議会)報告

6月議会は6月11日(木)～30日(火)の20日間の会期で開催。条例の一部改正1件、27年度一般会計補正予算等1件、工事請負契約及び変更契約の締結5件、市道路線の認定及び廃止1件、報告3件、請願1件が審議されました。主なものについてお知らせします。

条例の一部改正

○みよし市立学校設置条例の一部を改正

三好根浦特定土地区画整理の換地処分及び町の区域の設定に伴い、北部小学校の地名地番が変更されます。
新住所：みよし市根浦町三丁目9番地47

一般会計補正予算(千円以下切り捨て)

●歳入・歳出を6165万円補正増して、歳入歳出予算総額253億4465万とします。

歳入

◆国庫支出金

1512万円

◆繰入金

4607万円

い、システムの変更を行うものです。

財政調整基金から繰入れます。

◆生活保護総務事業

140万円

歳出

◆生活困窮者自立支援事業

140万円

生活保護相談支援員を一人非常勤職員として、増員するための費用です。

業

を計上しています。

付金として1140万円

◆寄附金

45万円

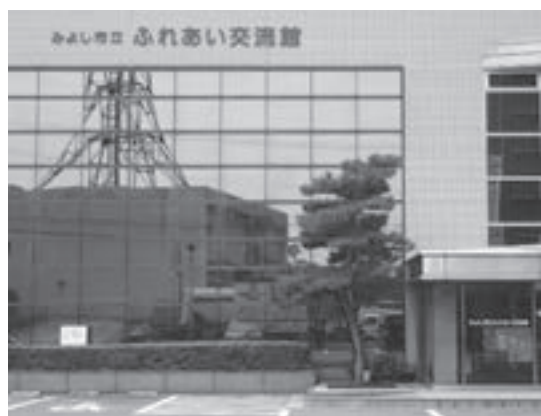
相談支援員を一人非常勤職員として、増員するための費用です。

◆総合福祉システム整備事業

270万円

市内の企業から交通防犯対策事業に40万円、保健衛生予防事業5万円の寄附がありました。

生活保護法の改正に伴



©ふれあい交流館

◆(仮)みよし市就労支援センター管理運営事業

210万円

11月にふれあい交流館で開所予定の(仮)みよし市就労支援センターの事務所用備品及び電話回線新設工事等の費用です。

◆通学路表示対策事業

950万円

市道助生打越線の通学路を築造する費用です。

◆中学校施設整備事業

4160万円

北中学校のエレベーター棟増築及びバリアフリー改修の費用です。

◆地区公民館修繕等事業

293万円

明知下公民館の空調機更新工事の補助にかかる費用です。

工事請負契約の締結

◆防災行政無線デジタル化整備工事

1億8036万円

30年経過したアナログ方式の防災行政無線のデジタル化などの再整備を行います。

◆みよし市公共下水道事業福田第2雨水ポンプ場建設工事

場建設工事

13億3000万円

を行うものです。

福田地区に雨水放流対策としてポンプ場の新設を行うための費用です。

◆天王小学校大規模改修
(3期)建築工事

2億1924万円

変更前
変更後

25億4760万円
25億9784万円

◆サンアート大規模改修
(屋上防水・外壁改修)
建築工事

天王小学校は3期目工事として屋内運動場の改修、プールの新設、外構改修工事を行います。

1億8176万4千円

25年経過した施設の屋根防水、外壁の改修工事

工事変更契約の締結

市道路線の認定及び
廃止について

三好根浦特定土地区画整理に伴い、道路の施設移管がされたため、市道認定を新たに行い、一部市道認定された路線を廃止するものです。認定路線36路線、廃止路線3路線です。

市土地開発公社の
経営状況

26年度に都市計画道路

◆(仮)みよし市図書館学習交流プラザ建設工事

平池天王台線用地、都市計画公園保田ヶ池公園用地、都市計画公園福谷公園用地として、合計4千222㎡を9808万2千円で取得し、都市計画公園保田ヶ池公園用地、

市道柿ノ木井ヶ谷線用地、都市計画道路蜂ヶ池線用地として、合計9千769㎡を2億2361万6千円で処分しました。また、先買事業用地の評価損として6431万6千円を計上しました。

27年度は、地区施設整備事業用地(三好中島地区計画)として、6千130㎡を取得し、公有地先買事業用地及び、都市計画公園保田ヶ池公園用地として、8千670㎡を処分する計画です。

継続費の通次線
越しについて

2事業が通次線越されました。

◆マイナンバー法例規整
備業務委託
44万8千円

◆複合施設建設事業
4億3319万7千円

◆さんさんバス車両購入
事業
2258万2千円

◆地方版総合戦略準備
業務委託
500万円

◆根浦地区区画整理事業
作業委託
642万6千円

◆児童発達支援事業
300万9千円

繰越明許費の繰越
しについて

平成26年度一般会計5
事業が繰越されました。

◆みよしプレミアム商品
券発行事業補助金
3914万3千円

下水道事業特別会計1
事業が繰越されました。

◆(仮)福田第2雨水ポン
プ場詳細設計業務委託
6002万円

請
願

「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める」意見書を国に提出を求める請願書が提出されましたが、不採択となりました。

農業委員の推薦に
ついて

議会選出の農業委員として、岡本守直氏を推薦しました。



◎(仮)図書館学習交流プラザ工事 6月22日撮影

常任委員会報告Q&A

平成27年第2回定例会
における、各委員会の付
託案件の主な審査内容
をお知らせします。

総務協働委員会

一般会計補正予算

Q 寄付金による交通安全
全啓発用品購入の内容は。

A 高齢者の安全教室
で配布する反射テープ、
子ども用の啓発用品など
の購入です。当初予算を
財源更正するものです。

**防災行政無線デジタル化
整備工事**

Q 停電時の防災行政無
線機器の電源確保はどの
ようか。

A 防災行政無線の子局

にはバッテリーが備えて
あり、対応が可能です。
Q スピーカーを設置す
るポールはどの程度の揺
れに耐えるか。

A 南海トラフを震源
とする地震や大型の台風
を想定し、それに絶え得
る基準のものを予定して
います。

Q 地域により、聞こえ
難いところがある。そう
したところへの対策は。

A 今回の整備に当たり、
音の聞こえ具合の調査を
行い、4基の増設を計画
加えて既存のスピーカー
も変えるので状況は変わ
ると考えます。来年度、
補完する意味で補助制度

を使った防災ラジオの設
置を考えています。

Q 音達エリアの半径は
どのくらいか。

A 多くは300mで、
一部400mまで届くス
ピーカーを設置します。

Q 公共施設への情報伝
達はどのようか。

A 大規模地震の起きた
時の避難所は、小中学校
になるので移動系の無線
を配置します。避難所に
なっていない所との交信
設備は考えていません。

**請願一号「後期高齢者の
保険料軽減特例の継続を
求める」意見書を国に提
出することを求める請願
書**

意見 愛知県の後期高



◎現在使用中の
防災行政無線

齢者医療広域連合におい
て2月9日に意見書は
提出されており、採択さ
れています。既に広域連
合で採択されているもの
を、いま、ここで採択し
て意見書を提出するとい
う段階ではない。

意見 公費は、国、県、
市町村で負担しなくては
ならない。キャッシュフ
ローを見ると愛知県では、
かなり厳しい状況である。
負担割合については、真
剣に議論していくことが
必要である。

意見 この後期高齢者
医療制度を維持していく
ことが大事である。特例
を継続するならば、その
財源を確保することが必
要である。

文教厚生委員会

**みよし市立学校設置条例
の改正**

Q 北部小学校の地番が
三丁目9番地47と枝番ま
でついているが、ルー
ルに従って決めたのか。

A 当該土地の町名の中
で北西部分から右回りに
ふるというルールと認識
している。三丁目におい
て、北部小学校の用地は、
一番東側であり、ルール
通りに北西から地番を決
めたと考えられる。ま
た、坂上12番地は換地計
画で三丁目9番地47を換
地したので、そのままの
番地を使用しています。

Q 相談をした方のその
後は。

A 昨年度延べ167
名の相談があり、実際に
就労や家計相談等のプラ
ンを作成した方が15名、
26年度中に生活困窮を脱
却した方が8名で内就労
した方は6名でした。生
活保護に移行した方は1
名でした。

一般会計補正予算

Q 生活困窮者支援事業
費の支援相談員の1名増
員となった理由は。

A 平成27年4月より生
活困窮者自立支援法が施
行されたが、本市では26
年4月からモデル事業と
して実施してきました。
26年度の相談者は月平均

13名ほどでしたので、そ
れを基に2名配置とした
が、法施行に伴い、27年
3月15日号の広報等で生
活困窮者自立支援事業を
市民に周知後、3月の相
談件数は23件、4月は22
件、5月は25件と当初の
見込みの倍近くになった
ためです。

Q 北中学校のエレベ
ーター棟の設置場所が渡り
廊下の斜面へ設置すると
のことだが、車いす及び
給食のワゴン車の使用上、
危険性があるが、設置場
所は適切か。

A 北中学校のエレベ
ーター棟の設置場所が渡り
廊下の斜面へ設置すると
のことだが、車いす及び
給食のワゴン車の使用上、
危険性があるが、設置場
所は適切か。

A 設計上どうしてもこの場所では設置できないからです。

Q 設置の安全確保は。

A 学校と委託設計の業者と教育委員会の監督員とが協議し、出来る限り傾斜のないような設置を考えます。

Q 今回のエレベーター設置後、現在の給食用エレベーターは取り除くのか。

A 学校と協議し進めます。

(仮)みよし市図書館学習交流プラザ建設工事

Q 工期延長によるインフレスライド分とはどの様に積算されるのか。

A 計算方法は、まず基準日を協議して、その基準日での出来高を確認し、新単価で計算した労務単価、旧単価で計算した労務単価の残りの部分の差額を出し、それに請負率

をかけたものが差になります。

設計金額の労務単価等の新単価、旧単価の差額に対して請負率をかけたものが差額になり、残工事期間部分の対象経費の99%を発注者が負担、1%を受注者が負担するルールです。

経済建設委員会

一般会計補正予算

Q みよし市就労支援センターの内容は。

A 「明るく住みよいまちづくり」を背景に既存事業者の一層の高度化・付加価値化への支援、ベンチャー等新産業参入への支援により雇用の創出を図っていくものです。高齢者や障がい者、若者、女性等に就労支援が必要と考え、市内の就職を促

進めます。身近なふれあい交流館で開館時間は午前9時から午後5時まで、祝日は閉館です。

Q みよし市で雇用保険手続きは出来ますか。

A 給付に関してはみよし市では出来ませんが、職業相談、職業検索、求人を取り消しは出来ます。利用者はみよし市民限定ではなく、広く周知し多くの方が利用できるようにしていきます。

工事委託契約の締結

Q 福田第2雨水ポンプ場の工事の目的と完了予定は。

A 境川左岸が橋梁構造で洪水敷きから境川の水が逆流するような堤防の構造になっており、浸水被害を軽減し地域住民の財産・生命を守るものです。工事完了は平成29年度を予定しています。

Q 土木工事費が約5千万円ほどの増加の理由は。

A 当初の積算時は残土の運搬、処理費は計上していませんでした。それとポンプ1台を追加したことによるポンプ流入槽等の規模の増加です。

Q 建築工事費が約5千万円程の増加の要因は。

A ポンプが1台追加になったことでポンプの設置のための建築面積が広くなったためです。

Q 機械設備費が約4千万円程増えているが。

A 500mmのポンプが当初3台のものが4台となってポンプに係る配管類等が増えたためです。

Q 随意契約となっているが請負ではないのか。

A 随意契約が出来る場合の定義として、地方自治法施行令第167条の2「性質又は目的が競争入札に適しないものをする時」に該当し随意契約

と考えています。

Q 不測の事態が発生した時はどのようなか。

A 予算を超えることはないと考えます。契約は13億3千万円ですので、それ以内の方針です。

市道路線の認定及び廃止について

Q 根浦地区内の市道の供用開始の時期は。

A 8月末頃に道路補修終了の予定で、9月上旬供用開始です。

Q カーブミラーや防犯灯の設置はどのようなか。

A カーブミラーは区画整理事業地内で行政区要望のあったところは組合に設置を依頼しています。防犯灯については把握していません。



©みよし市福田第2ポンプ場イメージ図

第2回定例会(6月議会)に11人の議員が市政に対する一般質問を行いました。



藤川 仁司
(「新世紀の会」)

27年度一般会計当初
予算からの行財政

問 消費税が8%になり、引き上げ分の使い道は。また本市の子ども医療費の助成内容は。

答 消費税8%になったことにより、国からの交付金は当初予算額10億円となり、そのうち4億1千万円は社会福祉費に充てられます。

内訳は、児童手当費や障がい者自立支援事業などの社会福祉費に約9千万円、国民健康保険特別会計繰出金や介護保険特別会計繰出金などの社会保険費に約1億4千万円、子ども医療費や予防接種費などの保健衛生費に約1億8千万円です。

本市の長期構想

問 地区拠点施設整備構想とはどのようなものか。

答 行政区の範囲を超えた地区を対象とし、きたよし地区、なかよし地区、みなよし地区を単位として、必要とされる機能を備えた施設として、「地区拠点施設」を整備します。



◎三好ヶ丘集会所

問 規模の小さな行政区や三好ヶ丘の各行政区など、高齢者の活動の拠点である老人憩いの家がありません。高齢化が進む中、高齢者の活動に対する対応は。

答 集会所で児童館、老人憩いの家など、全ての機能の対応をいただいている所ではありますが、「地区拠点施設」の整備の中で老人憩いの家の機能も取り入れて、地域の高齢者の活動に対応してまいります。

道路維持、修繕

問 修繕が必要な箇所の把握方法と頻度は。

答 道路施設維持点検業務としてシルバー人材センターによる道路パトロールを週1回、市道全路線を概ね1か月で職員による道路パトロールを随時行い、目視による点検や行政区要望による現地確認等により、市道の



◎道路の陥没

渡邊 郁夫
(「市民フォーラム」)

修繕が必要な箇所を把握しています。

問 道路施設の劣化や破損などに気づいた市民がスマートフォンアプリで写真を撮りGPS情報と修繕必要箇所を送信し、危険箇所発見を市民協働で行い、修繕・維持管理に関する情報を積極的に市民に発信する取り組みの考えは。

答 道路等の危険箇所での早期発見とより迅速な対応が行えるよう今後調査研究して行きます。

ICT機器での教育

問 学校でインターネットを使用する場合「情報モラル」についてどのように指導しているか。

答 インターネットを校内で利用する場合は、そ

の都度利用の仕方について指導がされています。市内の多くの小中学校で児童生徒や保護者を対象とした情報モラル教室を開催し、情報モラルについて考える道徳を授業参観で実施したりと、取り組みを工夫して行っています。

問 電子黒板等ICT機器の活用による成果と今後の整備方針については。

答 画像の拡大・動画・音声朗読は学習内容を分かり易く説明できます。

英語や国語のデジタル教科書、楽譜等を拡大し理解を促しています。研究授業から、子どもの興味が高まった意見がありました。今後はタブレット端末の導入や無線LAN整備・デジタルコンテンツの充実や活用を計画的に進めるため、みよし市教育情報化推進計画を策定してまいります。

議会だより「きずな」第100号刊行記念特集

市民の皆さまとの

架け橋として

～開かれた議会をめざして～



みよし市議会議長 近藤 鋼男

議会だより「きずな」が20年の歳月を経て、発刊100号の記念特集を刊行できましたことは、誠に喜ばしい限りであります。議会だより「きずな」の前身は、昭和46年度に、議会事務局が「議会だより」を作成したのが始まりとお聞きしています。その後、平成7年8月には、装いも新たに議会だより「きずな」を創刊いたしました。この「きずな」は、市民の皆さまとの架け橋となるよう思いを込め、名づけられました。平成13年5月からは、議会議員自ら、議会だよりを企画編集し、発行していくことを目的に、議会広報特別委員により編集発行活動、調査研修を行ってきています。

過去の議会だよりを読み返してみますと、表紙を飾る写真が懐かしく、また、「みよし」の歴史をひも解く貴重な資料にもなっているのではないかと思います。

市議会はその活動状況を、積極的に発信する責任があります。平成18年度には、インターネットを介した議会映像配信事業を開始したところがありますが、議会だよりが、より一層、わかりやすい紙面となるよう努力をしております。

今後とも、開かれた、親しみやすい議会をめざし、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

議会だより「きずな」

第100号を記念して



みよし市長 小野田 賢治

平成7年に議会だより「きずな」が創刊されて以来、発刊第100号という大きな節目を迎えましたことは、誠に意義深くご同慶の至りでございます。

記念すべき100号を迎えまして、これまでの編集と発行に携わられました歴代の議員各位のご尽力に、心から敬意を表する次第であります。

また、多くの市民の皆さまに、この記念特集に目を通していただくことが、本市と議会の歴史を振り返る機会となり、そして新たに、「ふるさとみよし」の未来を思い描く、良いきっかけとなることを願っております。

議会には、市民の考えを反映するという大きな役割とともに、議会や委員会で審議した市政に関する案件と議会活動について、多くの皆さまに広く知ってもらうことが求められており、さらに昨今では、その情報の可視化と分かり易さが望まれてきています。市民の生活に結びついている予算と決算、一般質問の内容などを要約掲載し臨場感豊かに伝えている議会だより「きずな」には、今後も益々大きな期待が寄せられるものと感じております。

議会だより「きずな」の紙面を通して、情報の公開とともに住民と議会との関係づくりが更に広がっていくことを祈念いたしまして、記念号刊行のお祝いとさせていただきます。

20年間のあゆみ



オープンした三好市民病院(第30号)



議会だより「きずな」創刊号



町議会だより(きずなの前身)昭和46年7月発行

●創刊から現在までの主な出来事

平成7年

・議会議員選挙(定数26人)

・議会だより「きずな」創刊号発行

・アメリカ・コロンバス市との友好都市提携

平成8年

・人口4万人突破

平成10年

・町制施行40周年

平成11年

・議会議員選挙(定数24人)

・みよし悠学カレッジ開校

平成12年

・町民情報サービスセンター「サンネット」開所

・北海道士別市との友好都市提携

平成13年

・さんさんバス本格運行

・三好市民病院(現市民病院)オープン

・彫刻フェスタがグッドデザイン賞受賞

平成14年

・人口5万人突破

平成15年

・議会議員選挙(定数24人)

平成16年

・2004年世界カヌーポロ選手権大会

平成17年

・愛知万博「三好町の日」



●さんさんバスの運行



●北海道士別市との小学生交流



●コロンバス市との友好都市提携式典



●2004年世界カヌーポロ選手権大会



●彫刻フェスタ審査風景



●町制40周年記念イベント
(山車3台引き廻し)

議会だより「きずな」100号までの



生まれ変わるみよし市(第91号)



市制施行(第73号)



愛・地球博三好駐車場(第51号)

平成18年

・ 条例の一部を改正し、次回選挙から定数24人を20人に削減

・ 一般質問を一問一答及び対面方式に変更

・ インターネット本会議録検索開始

・ インターネット議会映像配信開始

平成19年

・ 議会議員選挙(定数20人)

平成20年

・ 町制施行50周年

・ 三好町自治基本条例施行

平成22年

・ 市制施行

・ みよし市平和都市宣言

・ 「住みよさランキング全国1位」

平成23年

・ 議会議員選挙(定数20人)

・ 長野県木曽町との友好提携

平成24年

・ 市役所新庁舎開庁

平成25年

・ カリヨンハウスリニールオープン

平成26年

・ みよし市議会基本条例施行

・ みよし市議会議員政治倫理条例施行

・ 「石川家住宅」開所

平成27年

・ 議会議員選挙(定数20人)

・ 人口6万人突破



●木曽町での友好の森ふれあいツアー



●みよし市平和都市宣言



●愛知万博「三好町の日」



●市役所新庁舎開庁式



●住みよさランキング全国1位(三好公園)



●市制施行記念式典

議会基本条例

目的・基本理念

議会に関する基本事項を定め、その内容に沿った活動を進めていくことにより市政の進展と市民福祉の向上に寄与していきます

1

議会・議員の活動原則

市民の皆さまの意思を反映した活動を行うとともに、その活性化や、さらなる改革・向上に努めます

2

議会運営

分かりやすく、円滑で効率的な運営に努めるとともに、積極的な委員会活動や適切な調査活動を行います

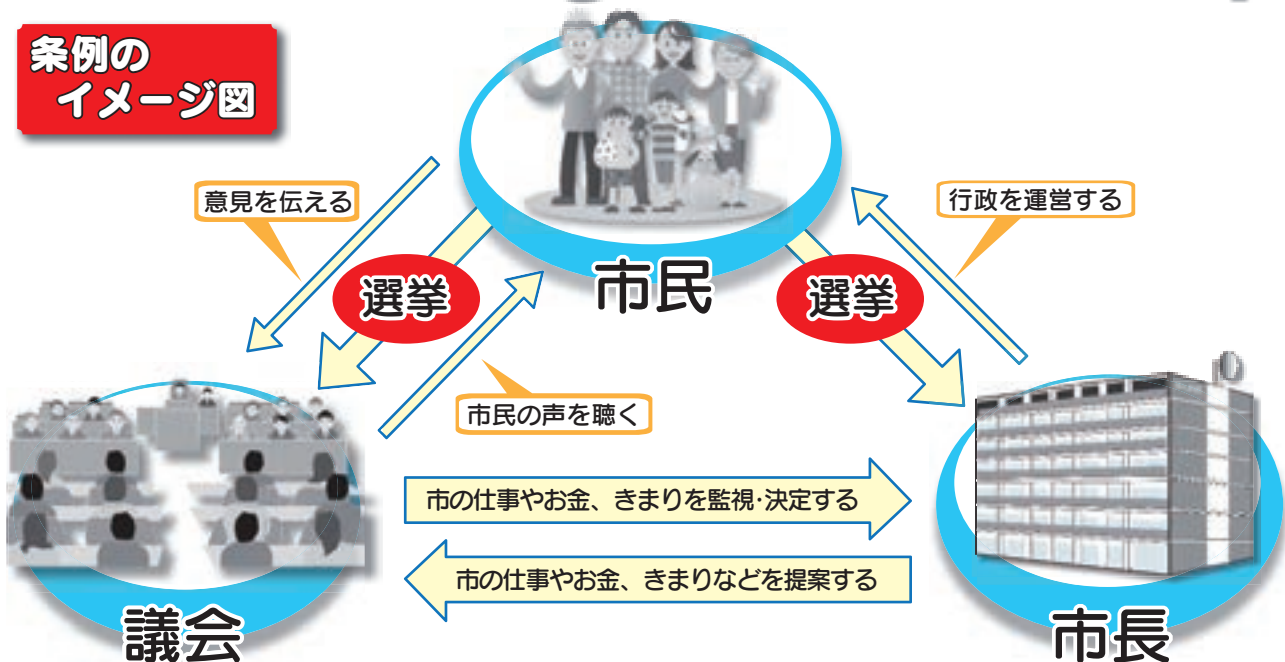
3

市民・市長との関係

市民の皆さまに広く議会活動の情報を提供し、その信託に応えます。また、市政を監視し、市長と緊張感ある関係を維持しつつ積極的な政策立案・提言を行います

4

条例のイメージ図



※この条例は、みよし市議会の最高規範であり、平成26年4月1日から施行されました。



●昨年度の行政調査報告会の様子(議会きずな 第99号)

行政調査報告会

平成26年度から施行した議会基本条例に基づき、皆さまとの意見交換の場を設け、市民の声を議会を通じて市政に反映させるよう三好丘交流センター、市役所、明越会館の3箇所で開催委員会が行った先進地での行政調査の報告会を実施しています。

第2回定例会(6月議会)に11人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

聴覚障がい児に関する助成



青木直人
(公明党)

問 軽度・中等度の難聴は周りから聞こえているように見えるが、音として聞こえていても、言葉として明瞭に聞こえていないため、そのままにしておくと、言葉の遅れや発音の誤りなど言語発達に支障をきたすといわれている。特別支援学級での補聴の必要性は。

答 軽度であっても、いつも同じように聞こえているのではなく、時と場合によって聞こえ方が違っていたり、不安定なことで、相手の言うことを聞き落したりしていることがあります。このような困難さを克服するためには、補聴器を用いたり、

補聴器の種類	1台あたりの基準価格	耐用年数
軽度・中等度・高度難聴用ポケット型	43,200円	5年
軽度・中等度・高度難聴用耳かけ型	52,900円	5年
耳あな型(レディメイド)	96,000円	5年
耳あな型(オーダーメイド)	137,000円	5年
骨導式ポケット型	70,100円	5年
骨導式眼鏡型	127,200円	5年

◎基準価格表

雑音を抑えるための環境の工夫が必要であります。

問 乳幼児期から学齢期を通して、保護者(家族)への支援は重要である。支援はどのようなか。「難聴児補聴器購入等給付事業」の進め方は。

その他の主な質問
・地域における認知症ケアの拠点整備の進め方

答 平成26年度より身体障がい者手帳の交付対象とならない市内在住の18歳未満の軽度又は中等度難聴児にたいし、補聴器の購入及び修理に要する費用の一部を給付する支援を行っています。給付額は、原則基準価格の100分の90です。

問 新オレンジプランが発表された。基本的な考え方、概要は。

答 平成27年1月27日に発表された認知症施策推進総合戦略であり、推進する主な施策として、今後3年で認知症初期集中支援チームの設置、認知症地域支援推進員の配置を挙げています。

認知症への取り組み

投票区・投票所の変更



加藤芳文
(清翔クラブ)

黒笹公園のフェンス設置

問 3月の選挙管理委員会、投票区を行政区からコミュニティ単位の8箇所に集約し、投票所を小学校(天王小を除く)にする等が決まった。市が投票区をコミュニティ単位にする理由は何か。投票率の低下が懸念されるが、期日前投票箇所を増やす考えはあるか。

答 現在の投票区では有権者数に著しい格差があり、駐車場スペースの確保や投票事務経費の削減等を踏まえ、見直しを行うことにしました。期日前投票所は、当面市役所の1箇所とします。

黒笹公園は9割近くを多目的広場が占め、サッカーを中心に使われている。昨年度には多目的広場と他を完全に分離するフェンスが設置され、鍵も掛けられた。そのため近隣住民から「公園は住民のためのものではない。苦情の声が上がっている。公園使用の団体と日数はどうか。多目的広場から近隣住民を締め出すことは、公園設置の目的に反するのでは。」

問 黒笹公園は9割近くを多目的広場が占め、サッカーを中心に使われている。昨年度には多目的広場と他を完全に分離するフェンスが設置され、鍵も掛けられた。そのため近隣住民から「公園は住民のためのものではない。苦情の声が上がっている。公園使用の団体と日数はどうか。多目的広場から近隣住民を締め出すことは、公園設置の目的に反するのでは。」

答 平成26年度の使用状況は、名古屋グランパスのサッカースクール230日、なかよしクラブのサッカー教室111日、グラウンド・ゴルフで三好丘浮雲会66日、緑グラウンド・ゴルフ等があります。フェンスは夜遅く若者が騒ぐ、小さな子どもにボールが当たり危険、許可を得ない広場の使用等の苦情があり、区長と協議の上設置しました。



◎黒笹公園のフェンス



山内勝利
(新世紀の会)

高齢者福祉計画

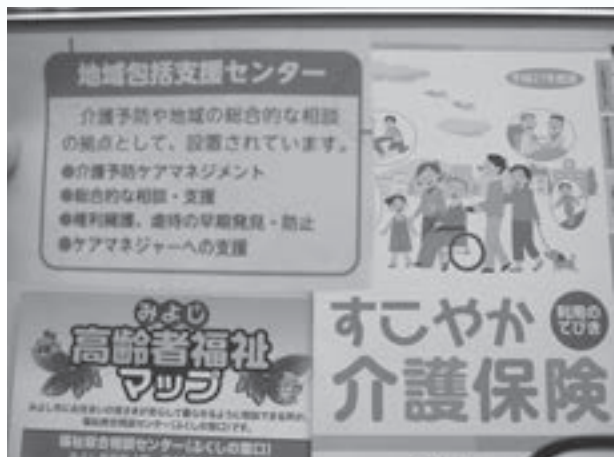
問 計画に、「住み慣れた地域で安心して生活できる」とあるが地区ごとに小規模な福祉施設を考えるのか。

答 各地区に施設を整備することは難しいが、現在、1箇所の地域包括支援センターをみなよし地区、きたよし地区・なかよし地区の3地区に設置し、地域に密着した支援体制を整え、利用される方への利便性の向上を図ります。

問 介護予防を含め地域に協力を求めたい事は。

答 3箇所の在宅介護支援センターが主催する各種健康教室に率先参加を

区、きたよし地区・なかよし地区の3地区に設置し、地域に密着した支援体制を整え、利用される方への利便性の向上を図ります。



◎高齢者福祉のパフレット

道路維持管理事業

お願いします。又、高齢者の見守り活動は一律に全市事業としては適当ではない、地区、地区の特徴を生かした自発的な活動を期待します。

問 市道・里道の区画線等の見直し・更新計画は。

答 市道は交通量の多い路線の消えている箇所から順次行い、すべて見直す予定です。里道については、行政区からの要望に応じて対処します。

問 市道の点検・補修基準について。

答 市道は道路施設維持管理業務として、シルバー人材センター委託を含め、概ね全路線1か月で確認している。損傷の程度、緊急性を見て、順次補修しています。市民・区長等からの情報提供時と同様な対処をします。



水野隆市
(新世紀の会)

三好池周回道路の安全対策

問 自転車や自動車、歩行者、ジョギング愛好者長距離ランナーなどが混在して利用する三好池周回道路「トリムコース」の利用上のルールは。

答 利用上のルールはありませんが、市道であり、三好公園の園路で、愛知用水の管理用道路でもありますので、散歩やジョギングをする市民の皆さんにはマナーを守って、事故の無いようご利用頂きたいと思っています。

問 周回道路において、歩行者とランナー等、他の利用者と区別するような専用ルートを示すサイン等の施行の考えは。

答 市と三好池の管理団体である愛知用水土地改良区にて、看板等で利用者に呼びかけていきますが、カラー舗装やライ

問 市民の憩いの場・健康づくりの場および桜等の観光の場として、今後更に親しめる公園に向けての整備計画は。

答 今後は、東公園の整備のほかに、適地については、用地を取得し、三好池の周辺の整備を進め、皆さんにより親しめる公園になりますよう努めてまいります。

三好公園の今後の整備計画

問 陸上競技場のトラックの一部分がぬかるみたいへん走りづらくなっているがその対策は。

答 全体的に水はけが悪く、暗渠改修工事が必要と思われる、策定中のスポーツ推進計画の体育施設整備の中に盛り込むよう考えています。

ンによる対応については、今後の検討とします。



◎三好池周回道路

第2回定例会(6月議会)に11人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

健康をテーマにした
まちづくり



小嶋 立夫
(新世紀の会)

については、今は考えておりませんが、魅力的な施設整備に努めます。

保田ヶ池公園の整備

問 「健康なまち みよし」宣言をして、市民とともに「日本一健康なまち みよし」を目指したかどうか。

答 昭和59年3月の町議会に「健康の町宣言」を決議しました。本市では基本目標に「誰もが健康で生きがいのある暮らし」を掲げています。

問 国が進めている地方創生の一環として、新たな土地を確保して「健康」をテーマにした新たなスポーツ施設・ちびっこ広場・遊歩道・レクリエーション施設などのアイデアを出して誘致する考えは。

答 新たな土地を確保して施設を誘致することに



◎保田ヶ池公園遊歩道

問 拡張部分について、設計と工事の時期はいつを予定しているのか。

答 本年度は、公園拡張部分3.2haを2工区に分け、市民病院に近い東側から実施設計を進めま

す。残りの実施設計は28年度に行う予定です。公園整備は28年度から着手し、30年度に主要な部分の整備は完了します。

問 自然を残すことが大事だが、どういう整備方針か。

答 ワークショップの案を踏まえて、伐採は最小限に抑え、そのまま保存する予定です。また造成も最小限に抑え、従前の地形を生かした整備を考えています。

子育て支援の充実



牧田 充生
(日本共産党)

問 保育園の待機児童を無くし西三河一高い保育料の軽減を求める。

答 今現在待機児童はゼロです。しかし、人気の

ある保育園では、定員数以上の申し込みがあります。

他市と比べて決して高いとは言えません。

問 高校卒業までの医療費を無料に。

答 入院で1千万円、通院で6千万円の財源が必要であるため、市としては、無料にする考えはありません。

高齢者の命を守る医療・介護

問 75歳以上の非課税世帯の医療費を無料にするにはいくらかかるのか。

答 一人暮らしの場合に無料としていますが、二人世帯の場合は、以前のときのように有料としています。

二人世帯は、26世帯で、230万円あればできます。

問 特養の待機者をなくすためには、市の考えはどのようなか。

答 今現在待機者は74人です。要介護3以上の方が46人待機しています。特養が足りない現状です。現在努力しています。



◎訪生保育園

第2回定例会(6月議会)に11人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

新教育基本計画



林 文夫
(「新世紀の会」)

問 子ども達の教育と市民の学びの基本となる計画の実行性は。

答 重点施策等は5年間にわたる具体的な行動計画を掲載し、数値化する事で客観性・具体性をもたせ計画の実効性を高めます。またアンケート調査等で市民の実感を数値化した効果指標を参考に常に施策の改善を進めます。

問 基本計画の配布先と検証方法は。

答 印刷した千部を行政区や小中学校・幼稚園・保育園等に配布し簡易版を全教職員に配布し施設を利用する市民にも配布します。また広報にも掲載し周知を図ります。計

画の検証は推進委員会で毎年の進捗状況を検証しその結果を公表していきます。

問 社会を生き抜く力の養成は。

答 児童生徒が設定した課題の解決を仲間との対話により考え、実際に試みる学習方法で問題の解決力やコミュニケーション能力等の育成を目指しています。また各学校で

取組んでいる「朝のスピーチ」では発表者の自己肯定感を高め、聞く側は他者を理解するスキルを磨きながら感情のコントロール力等を育んでいきます。

問 自ら考え行動できる力の習得は。

答 思考力・判断力・表現力等の育成をめざし児童生徒が主体的に人やもののことに関わり、自らの課題を探索し解決することで学びの達成感や自己実現の喜びを感じられる授業を行っています。



◎出典：文部科学省学習指導要領

学校の図書館



阿部 憲明
(「公明党」)

問 学校図書館に勤務している学校司書は、限られた時間の中で2校を掛け持ちで担当したり、多

業務をやりこなせるか。

答 学校司書は、司書教諭や学級担任と連携して行うことで、工夫しながら業務を進めています。状況を確認しながら充実に努めています。

三好丘線―豊田西部線の進捗

問 緑丘小学校東側にあたる延長先の「豊田西部線は28年度都市計画決定を行う運びで進めている」と聞いているが、情報入手はしているか。

答 豊田西部線は平成5年に協議が行われ構想は

確認をしています。本市は計画道路用地の確保と取り付けのための工事は行ってきました。

問 豊田西部線の早期開通に向けて、本市は今後の取り組みをどのように考えているか。

答 豊田市にアクセスする重要な路線であることは十分承知しています。また、一部が幅員も狭いこともあり通勤、通学での交通事故発生リスクが高くなっていることは認識しており都市計画決定の手続きなど豊田市と連携・協力しながら進めていきます。



◎三好丘線 ― 豊田西部線

第2回定例会(6月議会)に11人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

子ども子育て支援

問 今後、市内の病児・病後児保育についての方針は。

答 市として、安心してお子さんをお預かりする専用施設を整備していく予定です。ファミリー・サポート・センター事業の援助会員の皆様と協働して運営できるよう検討を進めています。

ミライを見据えた教育

問 学校で主権者教育について取り組んでいることは。

答 小中学校の社会科や公民の授業において、国家社会の形成者として必要な公民的資質を育成しています。

問 選挙権が18歳以上に



水谷 正邦
(青雲クラブ)

引き下げられ、学校でも政治について考えるきっかけが必要と考えるが。

答 未来の有権者である中学生に対し、選挙の重要性を認識させることを目的として、「明るい選挙推進サポーター」の活用を呼びかけています。

問 政府も推進しているタブレットPC導入は。

答 県内では先進校で、タブレットパソコンを活用した授業や環境整備の

研究が進んでいます。本市でも活用方法や導入方法について調査研究を実施し、導入に向けて検討しているところです。

問 市の奨学金制度を他の奨学金との併用可能にする考えは。

答 市民からの要望も多くあったため、検討の上、平成27年度分から日本学生支援機構をはじめとする他の奨学金を受けている場合でも、みよし市奨学金を受給できるようにしました。



©18歳の選挙権

【行政調査報告会開催の予定】

本年も例年同様に常任委員会は、下記のように先進地自治体への視察調査を7月に実施いたしました。行政調査の結果を取りまとめ、10月ごろに行政調査報告会の開催を予定しておりますので、是非ともご来場の程、よろしくお願いします。

平成27年度 常任委員会行政調査先の一覧

委員会名	調査先	調査項目
総務協働委員会	兵庫県 三田市	安全安心なまちづくり (地域防災・減災)について
	大阪府 守口市	
文教厚生委員会	東京都 世田谷区	産後ケアセンターについて
	千葉県 浦安市	ネウボラ構想について
経済建設委員会	兵庫県 尼崎市	自然の保全と回復について
	滋賀県 長浜市	地域商工業の活性化について



地区防犯パトロール隊紹介

このコーナーでは、まちの安全を守ってくれる地区防犯パトロール隊の皆さんをご紹介します。今回は、三好丘あおば行政区のパトロール隊をご紹介します。



三好丘あおば自主防犯パトロール隊は、幾度かの変遷の後、住民同士の交流を大切に現在は組長を中心に106名で活動しています。

防犯パトロール隊の活動は、発足当初と変わることなく、ワンワンパトロール・お散歩パトロール・マイカーパトロール・子ども見守りパトロール、そして集団パトロールとメンバーのライフスタイルに合わせて実施しています。

平成23年には、「安全なまちづくり」の業績を称えられ、愛知県知事より感謝状をいただきました。

一人でも多くの住民の方々と声を

また、24年からは中学生のジュニアクラブによる定期集団パトロール隊が、あおばのまちを大事に思う気持ち育てながらパトロールしてくれています。

10年近くつないで来たこの活動がこれからも細く長く続いていく様、隊長をはじめメンバー皆が初心に帰って取組んでいきたいと思っています。



掛け合いながら、防犯グッズを身に付けて活動することで犯罪の抑止力を高めると共に、自助努力による住民同士のつながりが「安全・安心なまちづくり」の一助になると期待しています。

次回定例会のご案内

平成27年度第3回定例会の予定は次のとおりです。

会 期 9月4日(金)～30日(水)

一般質問 9月9日(水)・10日(木)

議案質疑 9月14日(月)

【委員会】

総務協働委員会 9月17日(木)

文教厚生委員会 9月18日(金)

経済建設委員会 9月24日(木)

編集後記

改選後の新たな議員による6月定例会が終了し、本会議、委員会において各議員から活発な議論、質問がなされました。議会広報委員会においても、皆さまにわかりやすい広報紙づくりに努めてまいります。定例会の広報活動とともに、本年度も行政調査報告会の公開など、より身近な議会を目指してまいりますので、よろしく願います。

議会広報特別委員会